

KENWOOD

音響・映像機器 **保証書** 持込修理用 (日本国内専用)

形名／製造番号	※お買い上げ日
KXC-AH100T	年 月 日
	保証期間（お買い上げ日より）
	本体は、 1年 保証です。
※お客様様	お名前
	ご住所 〒
	電話番号（ ）
※販売店	店名・住所
	電話番号（ ）

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状況で万が一故障した場合には、本書記載内容により**無料修理**させていただきます。

- 無料修理の条件について、詳しくは下記の「**保証規定**」をご覧ください。
- 修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証規定

- 保証書に呈示の保証期間内に本書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
- 次の場合には保証期間内でも有料になります。
 - 本保証書のご提示のない場合。
 - 本保証書に形名 / 製造番号の印字のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、結露や水濡れあるいは不当な改造、修理、加工による故障および損傷。（本書等の取扱説明の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、責任を負いません。）
 - 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。

株式会社 JVCケンウッド

- 〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。0120-2727-87（固定電話からはフリーダイヤル） / 0570-010-114（携帯電話からはナビダイヤル） / 045-450-8950（一部P電話など）
FAX 045-450-2308
住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
月曜～金曜:9:30～18:00、土曜:9:30～12:00、13:00～17:30（日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）
 - 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ(<https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>)またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

KENWOOD

HD 映像入出力対応 DSP サウンドシステム

KXC-AH100T

スタートガイド 取付説明 / 保証書付

はじめに

お買い上げいただきましてありがとうございます。製品の取り付け、接続は専門技術と経験が必要です。取り付け、接続は安全のために、必ずお買い上げの販売店または専門の業者に依頼してください。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全上・使用上の注意を守り、製品を正しくお使いください。お読みになった後も取扱説明書は大切に保管してください。車両の取扱説明書と一緒に保管されることをお勧めします。

説明書の構成について	
本製品の説明書は、以下のように提供しています。	取扱説明書は、スマートフォンやタブレット、パソコンなどで、以下のウェブサイトから閲覧できます。（通信費はお客様のご負担となります） https://www.kenwood.com/jp/faq/ce/option/kxc_ah100t
● スタートガイド（本書） 本機を安全にご使用いただくのご案内や、接続および取り付け方法などを説明しています。	
● 取扱説明書 本機の操作方法や、故障と思われるような場合の解決方法などを説明しています。	
● 本機の最新情報はこちら ファームウェアのバージョンアップ情報など本機の最新情報を掲載しています。 https://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/	● FAQ（よくあるご質問） 以下のウェブサイトでは、本機についてのお問い合わせの内容を掲載しています。取扱説明書の「故障かなと思ったら」と合わせてこちらもご覧ください。 https://www.kenwood.com/jp/cs/car/faq

My-Kenwood（ユーザー登録）のご案内
お買い上げいただきました製品を「登録」していただく、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトでご会員規約をご確認になり、My-Kenwoodをご利用ください。 https://jp.my-kenwood.com

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証について	
● 保証書 この製品には、保証書を添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み後、大切に保管してください。	● 保証期間 お買い上げの日より 1年 です。
● 修理に関するご相談は 修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたは JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。	
● 修理を依頼されるときは 取扱説明書の「故障かなと思ったら」を参照してお調べください。それでも異常があるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。	

● **保証期間中は…**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または JVC ケンウッド・サービスが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間経過後は…**
お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様ののご要望により有料にて修理いたします。

● **補修用性能部品の保有期間**
本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後 6 年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● **持込修理**
この製品は持込修理とさせていただきます。本機を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

この説明書の中で、**【警告】****【注意】**のマークが付いている箇所は特に大事なこと、最も重要なポイントです。この部分は特にしっかりとお読みください。製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」を取り付け、接続作業を始める前、および使用する前によくお読みください。取り付け、接続のしかたの説明でおわかりになりにくいところがありましたら、当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。	● お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。
 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意 （しなければならない）の内容です。
 注意 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	 禁止 （してはいけない）の内容です。
	 実行 （かならず行っていただく）の内容です。
お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。	

取り付けや配線について

警告

！ **取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する**

取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をする と車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

作業前に必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をするとショートによる感電やけがの原因となります。

！ **本機は DC12V ⊖アース車以外で使用しない**
火災や故障の原因となります。DC24V 車（大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など）で使用しないでください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない

エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。

取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない
交通事故やけがの原因となります。

！ **工具は寸法が合ったものを使用する**
ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

説明書に従って取り付け・配線をする
火災や故障の原因となります。作業は手順とおり に正しく行ってください。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する
本機の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き直し固定する
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付けの場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

！ **分解・修理および改造はしない**
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

！ **本機内部に、水や異物を入れない**
金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが本機にかららないようにご注意ください。

故障や異常な状態のままで使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

！ **ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店、またはお近くのサービス窓口 に依頼してください。

注意

！ **本機を車載用以外で使用しない**
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

 **発熱部には手を触れない**
本機にはアンプの熱を逃がすための放熱器がついています。この部分は高温になります。放熱器に触れると、やけどの原因となります。

！ **上に乗らない、物を載せない**
製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。また、製品の上に物を載せないでください。こわれたり、取り付けが弱くなったりして、けがの原因となります。

上に飲料水などの入った容器を置かない
製品の上に、コップに入った飲料水など液体が入った容器を置かないでください。液体がこぼれ製品の中に入ると、感電や火災などの原因となります。

異常時の問い合わせ

警告

！ **異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店がサービス窓口にご相談する**
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

使用上のご注意

- **エンジンを止めた状態で使用しない。** バッテリーが上がりますのでご注意ください。
- **ディスプレイオーディオのトーンコントロールなどで低音域を上げ過ぎて使用しない。また、グラフィックイコライザーで低音域を上げ過ぎて使用しない。**
- **本体、リモコンを固い布やシンナー、アルコール等揮発性のものを使ってふかない。** 傷が付いたり文字が消えることがあります。汚れたときは、シリコンクロスまたは軟らかい布でからぶきしてください。
- **リモコン画面のスクロール操作中に画面のちらつき（フリッカー）が発生することがあります。** これは画面の更新処理による正常な動作で故障ではありません。

プロテクション機能 本機には、様々なトラブルから本機やスピーカーを守るため、プロテクション機能が搭載されています。プロテクションが働くと、アンプの動作が一時的に停止します。以下のときプロテクション機能が働きます。 ・本機が故障し、スピーカー出力に直流電圧が発生したとき。 ・内部温度が高温のとき。
--

付属品

- ① リモコン (2.5m)..... 1
- ② 電源 / スピーカーケーブル (2.5m)..... 1
- ③ タッピングねじ(φ4×16 mm).... 4
- ④ 面ファスナー (両面テープ付 / リモコン用)..... 1
- ⑤ HDMI 用抜け防止ホルダー 3

必要工具

プラスドライバー、電動ドリル、カッターナイフ、ビニールテープ、ニッパー

定格

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

最大出力.....	50W x 4	解像度.....	~ 1920 x 1080p
インピーダンス.....	4 ~ 8 Ω	HDMI 出力	
リアアウト出力		出力端子.....	TYPE-A 2 系統
RCA 端子 (サブウーファー出力)		解像度.....	~ 1920 x 1080p
最大出力レベル.....	2.0Vrms	対応 SD	
ローパスフィルター (サブウーファー出力)		microSD カード.....	SDHC/SDXC 対応 (最大 2TB)
カットオフ周波数.....	30Hz ~ 250Hz	電源電圧.....	DC 14.4V (10.5V ~ 16V)
ハイパスフィルター		最大消費電流.....	10A
カットオフ周波数.....	30Hz ~ 250Hz	外形寸法	
HDMI 入力		幅×高さ×奥行.....	145 mm × 50 mm × 137 mm
入力端子.....	TYPE-A 1 系統	本体質量.....	660g

接続のしかた

注意

接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。すべての接続が終了後、もう一度正しく接続されているか確認してください。確認が終わったあと、バッテリーのマイナス端子のコードを接続してください。

配線接続

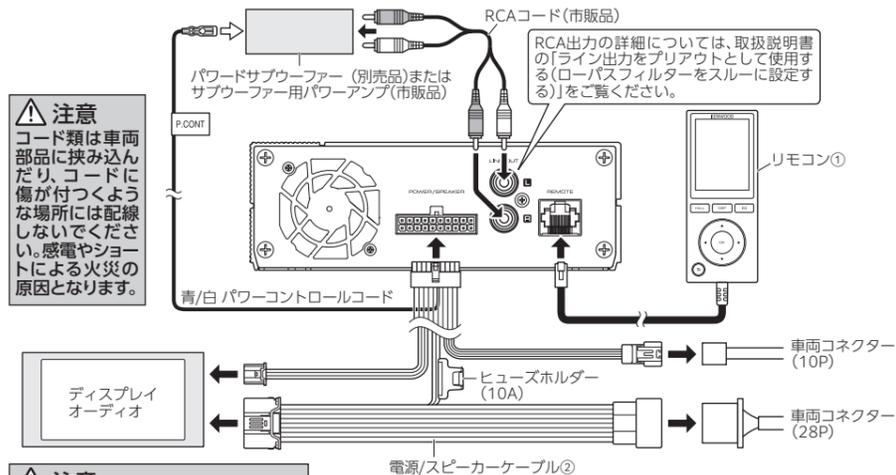
ディスプレイオーディオと車両側コネクターの間に付属の電源/スピーカーケーブル②を使用して本機を接続します。本機のRCA出力に、パワードサブウーファーまたはサブウーファー用パワーアンプを接続します。

接続時の注意

- 必ず付属の電源/スピーカーケーブル②とリモコン①を接続してご使用ください。
- このスタートガイドだけでなく、ディスプレイオーディオやサブウーファーなど本機に接続される機器に付属の取扱説明書もあわせてご参照ください。
- サブウーファターの接続には市販のRCAコードが必要です。
- リモコン①のコードが正しく接続されていない場合、リモコン①の画面が表示されません。
- リモコン①のコネクターは上下の向きを間違えないでください。端子に無理に差し込むと故障の原因となります。

接続例

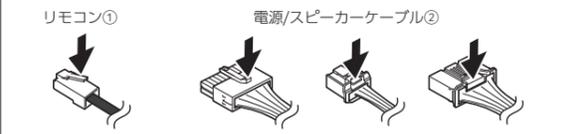
ディスプレイオーディオをより効果的に楽しむための代表的な例です。参考にしてください。



注意

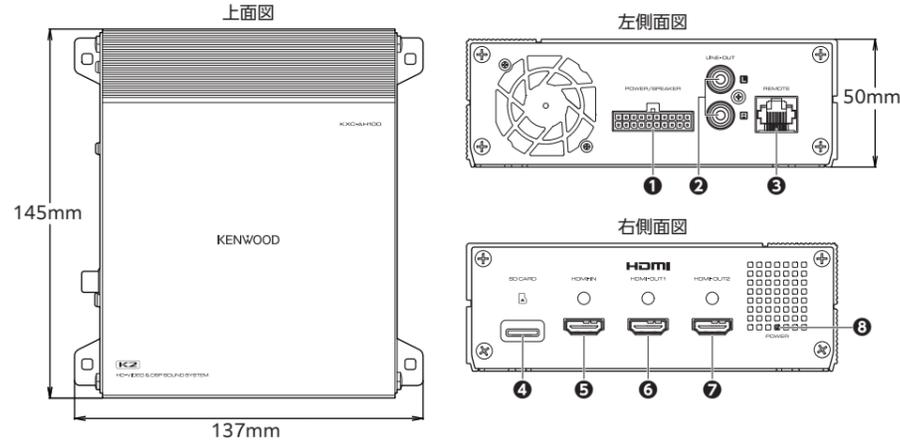
コネクターを誤って接続すると故障の原因となります。接続するコネクターについては、必ず以下のウェブサイトでご確認ください。
https://www.kenwood.com/jp/faq/ce/option/kxc_ah100t

ロック付きのケーブルを取り外すときは、ロック解除をした状態で抜いてください。ロックが解除されていない状態でケーブルを引っばると、ケーブルが破損することがあります。ロックは下図の矢印の方向に押ししている間だけ解除できます。



各部の名称・はたらき・外形寸法

接続ユニット



20Pin コネクター配線表 (電源 / スピーカーケーブル②)



Pin No.	配線色	機能 (信号名)
1	黒	アース (GND)
2	黒	フロント右スピーカー出力 (+)
3	黒	フロント右スピーカー出力 (-)
4	黒	フロント左スピーカー出力 (-)
5	黒	フロント左スピーカー出力 (+)

- ① 電源 / スピーカー入力端子
付属の電源 / スピーカーケーブル②を接続します。
- ② ライン出力端子
パワードサブウーファー (別売品) などに接続します。
- ③ リモコン端子
付属のリモコン①を接続します。
- ④ microSD カードスロット
- ⑤ HDMI 入力端子
HDMI 出力対応機器に接続します。
- ⑥ HDMI 出力端子 1
ディスプレイオーディオの HDMI 入力端子に接続します。
※ディスプレイオーディオ背面に接続する場合は、HDMI タイプ E を使用してください。車両のソケットに接続する場合は、HDMI タイプ A を使用してください。使用ケーブルの詳細や接続方法については、「HDMI 機器の接続」の接続例をご確認ください。
- ⑦ HDMI 出力端子 2
リアモニター (市販品) の HDMI 入力端子に接続します。
- ⑧ LED インジケーター
イグニッションキーを「ACC」または「ON」にすると緑色に点灯し、「OFF」で消灯します。「OFF」後も最大で約 30 秒間点灯している場合があります。

HDMI 機器の接続

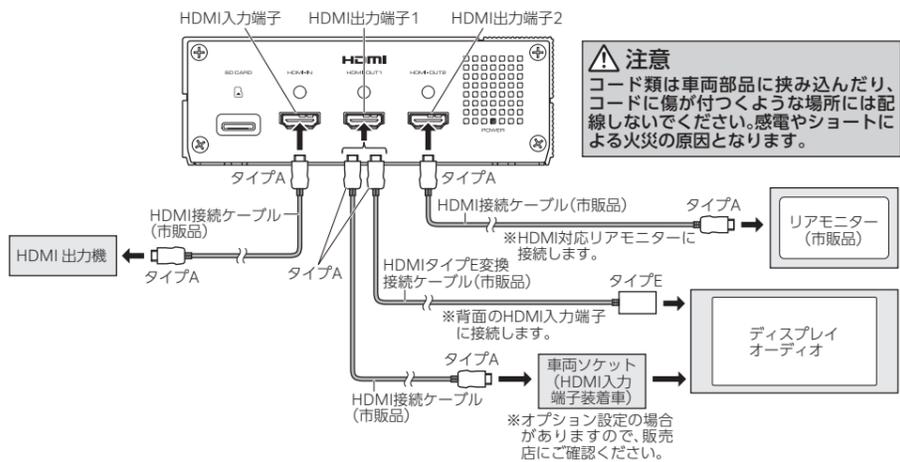
本機のHDMI入力端子およびHDMI出力端子に、HDMI出力機、ディスプレイオーディオ、リアモニター、車両ソケットを接続します。

接続時の注意

- HDMIの接続には、接続する端子形状に合わせた、市販のHDMI接続ケーブルが必要です。
- このスタートガイドだけでなく、接続する機器に付属している取扱説明書もあわせてご確認ください。
- HDMI接続端子はキャップで保護されています。接続する際はキャップを外して差し込み、使用しない場合はキャップを付けたまま保護してください。
- HDMI出力端子1は、車両のHDMIソケットまたはディスプレイオーディオ背面のHDMI入力端子に接続してください。

接続例

ディスプレイオーディオをより効果的に楽しむための代表的な例です。参考にしてください。



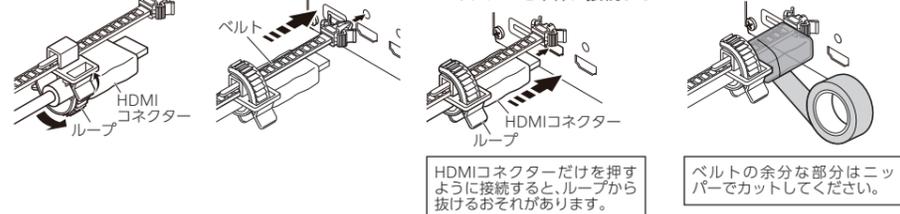
注意

コード類は車両部品に挟み込んだり、コードに傷が付くような場所には配線しないでください。感電やショートによる火災の原因となります。

HDMI接続ケーブル(市販品)のコネクターの固定

HDMI 用抜け防止ホルダー⑤を使用して、HDMI 接続ケーブル(市販品)のコネクターを固定します。

1. ループをHDMIコネクタに固定する
2. ベルトを本体に固定する
3. ループとHDMIコネクタを持ってスライドさせ、HDMIコネクタを本体に接続する
4. ベルトとHDMIコネクタをビニールテープ等で巻く



HDMIコネクターだけを押しすように接続すると、ループから抜けるおそれがあります。

ベルトの余分な部分はニッパーでカットしてください。

取り付けかた

本体の固定のしかた

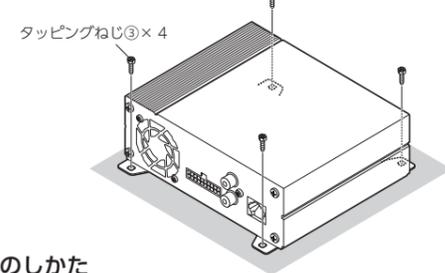
警告

- 車両に固定するときは、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などを絶対に傷つけないようにしてください。

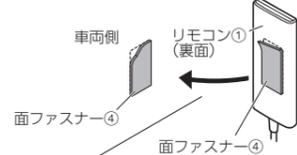
注意

- 運転および乗降、車内の移動を妨げず、本体が踏まれるおそれのない場所に設置してください。
- 直射日光が当たる場所やヒーターの熱風が直接当たる場所は避けてください。製品に悪い影響を与え、火災の原因となります。
- 運転者や同乗者が触れてけがややけどをするおそれのある場所は避けてください。
- 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所は避けてください。発煙や発火、故障の原因となります。
- 走行中の振動や衝撃で、製品が動かないようにしっかりと固定してください。
- 本機の通風口や空冷ファン部、放熱板をフロアマットなどでふさがらないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

タッピングねじ③を使用して、本体を車両にしっかりと取り付けてください。



リモコン①の固定のしかた



貼り付ける場所の油分や汚れをきれいに拭き取り、付属の面ファスナー④を使って車両に取り付けます。

注意

- 運転の妨げにならない場所、エアバッグの作動に支障がない場所に固定してください。
- 直射日光が当たる場所(ダッシュボード上など)やヒーターの熱風が直接当たる場所は避けてください。製品に悪い影響を与え、火災の原因となります。

ヒューズの交換のしかた

指定容量のヒューズを交換します。

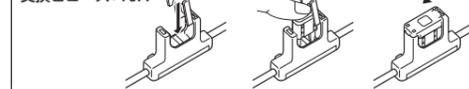
抜き方



1. カバーを開ける
2. ヒューズを指でつまんで、上に引っばる

差し込み方

交換ヒューズ: 10A



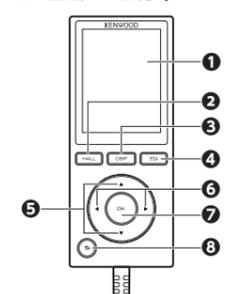
1. ヒューズをヒューズホルダーに軽く入れて指で完全に押し込む
2. カバーを閉める

注意

必ずヒューズに表示された指定容量(アンペア数)および同一サイズ(形状・寸法)のものと交換してください。本製品は10Aです。

操作のしかた

各部の名称(リモコン①)



- ① LCD 画面
 - ・メイン画面、設定画面、設定変更画面などを表示します。
 - ・一定時間操作しないと画面が自動でオフになります。ボタン操作で再度表示します。
- ② [HAL] ボタン
ホルシミュレーションを選択します。
- ③ [DSP] ボタン
DSP の ON/OFF を設定します。
- ④ [EQ] ボタン
イコライザーを選択します。
- ⑤ [▲] / [▼] ボタン
 - ・設定項目を選択します。
 - ・設定値を変更します。
 - ・バランス/フェーダー設定画面で前後のバランスを調整します。
- ⑥ [◀] / [▶] ボタン
 - ・イコライザー設定画面で調整したいレベルを選択します。
 - ・バランス/フェーダー設定画面で左右のバランスを調整します。
 - ・イコライザー設定画面で調整したい周波数を選択します。
- ⑦ [OK] ボタン
 - ・選択した項目や値を確認します。
 - ・メイン画面から設定画面を表示します。
 - ・設定画面から選択した項目 (設定変更・設定保存など) の画面を表示します。
- ⑧ [↶] (戻る) ボタン
 - ・前の画面に戻ります。
 - ・設定値をキャンセルします。
 - ・押し続ける：設定画面からメイン画面に戻ります。

車種別設定のしかた

あらかじめ登録された車種別設定を呼び出すことで、車種に最適なサウンドを反映させることができます。

1. メイン画面で[OK]ボタンを押す
設定画面が表示されます。
2. [▲]または[▼]ボタンで「車種別設定」を選択し、[OK]ボタンを押す
3. [▲]または[▼]ボタンで車両メーカーを選択し、[OK]ボタンを押す
4. [▲]または[▼]ボタンで設定したい車種を選択し、[OK]ボタンを押す
5. [▲]または[▼]ボタンで設定したい年式/スピーカー数を選択し、[OK]ボタンを押す
6. [設定]が選択された状態で[OK]ボタンを押す
車種に最適なサウンドに設定されます。

接続ユニットに登録されている車種別設定に加え、当社ホームページから新たに追加された車種用の車種別設定ファイル(登録されている本機分を含む)をダウンロードして本機に追加できます。ダウンロード方法の詳細は、取扱説明書の「車種別設定ファイル」をダウンロード」をご参照ください。なお、本機およびホームページのどちらにも未対応の車種は、取扱説明書の「個別に構成を設定する」をご覧ください。手動で設定を行ってください。